



6/30 無病息災を願う伝統行事
茨木神社で「茅の輪くぐり」が開催

茨木神社で、江戸時代から続く伝統行事「茅の輪くぐり」が行われました。半年間の災厄を取り除き、残りの半年も無病息災でいられることを祈願する同行事。家族連れなど多くの方が訪れ、祈りを込めてゆっくりとくぐり抜けました。訪れた参拝者は「何だか心がスッキリした気分です」と話しました。



6月中旬～7月上旬 見る人の心を癒すあじさい
見山地区で見頃を迎える

市北部の見山地区で、あじさいが見頃を迎えました。直径15～20cmほどの大輪が人の背丈を超える高さまで咲く同地区のあじさい。見山の田園風景にとけこむ風景が、見る人に癒しを与えています。訪れた市民は「初めて立ち寄りしましたが、近くで見ると色が鮮やかで綺麗ですね」と梅雨の風物詩を楽しんでいました。



7/6 夏を感じさせる「ふくいっこまつり」
福井幼稚園で夏祭りを開催

福井幼稚園で「ふくいっこまつり」が開催されました。会場にはうちわ作りや、魚すくい、くじ引きコーナーなど夏を感じさせる多くのお店が並び、園内はお祭り会場に大変身。この日を待ちわびていた園児たちは「いろいろなコーナーがあって、楽しかった」と満足そうな様子でした。



7/4 地域の工事センター職員が
七夕飾り用の笹を無償配布

上中条分室で、七夕飾り用の笹の無償配布を行いました。配布したのは、西河原公園や桑原運動広場近辺等で取れた約200本の小笹。会場にはたちまち順番待ちの長い列ができ、希望の長さにカットした笹を配布しました。訪れた親子は「短冊をたくさん飾って七夕を楽しみます」と笑顔で話しました。

**人口と世帯数
(6/30 現在)**

人口	285,401人 (+3)
男	137,537人 (-31)
女	147,864人 (+34)
世帯	132,726世帯 (+62)
	※ () 内は前月比

【私たちができること】
マイバッグを持参する、
ごみをきちんと分別する、
食べ残しをしない等

世界中で1年間に消費する資源は、地球が1年間に生み出す量よりも多く、現在の生活を支えるためには地球が1.7個必要といわれています。また、食品ロス（日本では年間523万トン）など、資源の浪費も課題です。本ゴールでは、持続可能な消費と生産の実現をめざしています。

12 つくる責任
つかう責任



みんなで取り組む
SDGs

17 の目標